第 24 講
アフリカ分割・第一次世界大戦・ロシア革命

〔1〕アフリカ分割

アフリカの探索

リヴィングストン（英．宣教師・探検家）…ヴィクトリア瀑布発見

スタンリー（米．探検家）によるリヴィングストン救出・内陸探検

ベルリン＝コンゴ（ベルリン）会議（1884 ～ 85）…**ビスマルク**主催

ベルギーによる**コンゴ自由国**の領有をめぐる紛争を調停・承認

先に占領した国が領有できる原則を確認　→　アフリカ分割へ

A．イギリス　“アフリカ縦断政策”

①北アフリカ

エジプト

スエズ運河会社株買収（1875．ディズレーリ内閣）

ウラービー運動（1881 ～ 82）．鎮圧・**保護国化**（1882）

スーダン

マフディー運動（1881 ～ 98）…鎮圧　→　英軍人ゴードンの戦死

ファショダ事件（1898）

…**縦断政策**（英）と**横断政策**（仏）との衝突．仏の譲歩

英仏協商（1904）…英の**エジプト**・仏の**モロッコ**での優越権を相互承認

②南アフリカ

ケープ植民地

ケープ植民地首相**セシル＝ローズ**（1890 ～ 96）の帝国主義政策

・**ローデシア**（現ジンバブエ・ザンビア）占領

南アフリカ（南ア・ブール）戦争（1899 ～ 1902）

ブール人…オランダ系移民の子孫（17C以降）

トランスヴァール共和国・オレンジ自由国建国…世界一の金・ダイヤ鉱山発見

植民相**ジョゼフ＝チェンバレン**による戦争指導

南アフリカ連邦成立（1910．英自治領）

・**アパルトヘイト**（白人優位の人種差別・人種隔離政策）の実施

B．フランス　“アフリカ横断政策”

①西アフリカ

・**アルジェリア攻略**（1830．シャルル10世）

・**チュニジア保護国化**（1881）

②東アフリカ

・ジブチ（仏領ソマリランド）…横断政策の東端

・マダガスカル島領有

③**ファショダ事件**（1898）…仏の譲歩で対立解消　→　**英仏協商**（1904）

④**モロッコ事件**（1905・11）　→　仏の**モロッコ保護国化**（1912）

C．**ドイツ**

①西アフリカ…トーゴランド・カメルーン領有…ギニア湾岸

②西南アフリカ（現ナミビア）領有

③**東アフリカ**（タンガニーカ）領有

④**モロッコ事件**（1905・11）

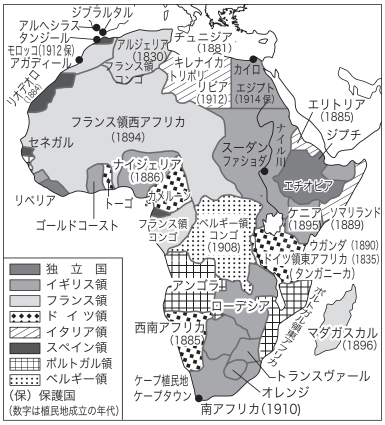
・**第１次**（1905．**タンジール事件**）

・皇帝ヴィルヘルム２世がタンジール（モロッコ）訪問

・**アルヘシラス会議**（1906．スペイン）

・**第２次**（1911．**アガディール**事件）

・独海軍がアガディール港入港



アフリカにおける列強の植民地(20世紀初め)

D．**イタリア**

エリトリア　→　**ソマリランド**（1889）

エチオピア侵入（1895 ～ 96）…**アドワの戦い**（1896）で大敗

イタリア=トルコ（伊土）**戦争**（1911 ～ 12）

・トリポリ・キレナイカ（現**リビア**）獲得

E．**ベルギー**

国王レオポルド２世…**スタンリー**のコンゴ川流域探検を援助

コンゴ（1885．王の私有領）進出．列強の反発

ベルリン会議（1884 ～ 85）…ベルギー領**コンゴ自由国**（1908．列強の承認）

F．**その他**

ポルトガル…アンゴラ・モザンビーク

独立国（第一次世界大戦勃発前）

・**エチオピア帝国**

・**リベリア共和国**（1847）…米解放奴隷による建国（首都：モンロビア）

〔２〕太平洋分割

イギリス

オーストラリア…**アボリジニー**（先住民）

・タスマン（蘭）の探検（17C半）　→　クック（英）の探検（1770）

・**オーストラリア連邦**（1901．英帝国内の自治領）…白豪主義
・**ウェストミンスター憲章**（1931）により独立
ニュージーランド…**マオリ人**（先住民）

〔3〕国際的対立の激化

ヴィルヘルム２世の**世界政策**
再保障条約の更新拒否（1890）
・**露仏同盟**の成立（1891）
・**英露協商**の成立（1907）…**三国協商**の成立
三国協商（英仏露）　⇔　**三国同盟**（独墺伊）…「武装した平和」

〔4〕バルカン問題…“**ヨーロッパの火薬庫**”
・**パン=ゲルマン主義**（独墺）　⇔　**パン=スラヴ主義**（**セルビア**・露）
・**青年トルコ革命**（1908）による混乱
・**ブルガリア独立**
・墺…**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合**　→　セルビアと対立激化
第１次バルカン戦争（1912 ～ 13）
・**バルカン同盟**の結成（1912）…ロシア指導
・**セルビア・モンテネグロ・ギリシア・ブルガリア**
・バルカン同盟　VS　オスマン帝国（敗北）…**バルカン同盟の勝利**
第２次バルカン戦争（1913）
・**ブルガリア**…オスマン帝国より過大な領土の取得
・ブルガリア　VS　セルビア・モンテネグロ・ギリシア・ルーマニア・オスマン帝国
→ブルガリアは，ドイツ陣営に接近

〔5〕反戦・平和運動

万国平和会議（1899・1907．ニコライ２世の提唱）…国際仲裁裁判所の設立
第２インターナショナル（1889 ～ 1914）
パリ大会（1889．国際社会主義者大会）
・**ドイツ社会民主党**（マルクス主義）**中心**
・反戦決議（1912．バーゼル臨時大会）
各国社会主義政党…自国政府の戦争遂行を支持　→　第２インターナショナル崩壊

〔6〕第一次世界大戦（1914 ～ 18）

原因・勃発
サライェヴォ事件（1914.6/28．ボスニア州都）
セルビア青年による**墺帝位継承者夫妻**（フランツ=フェルディナント）の暗殺
墺が**セルビアへ宣戦**　→　大戦勃発（1914.7/28）
ヨーロッパ戦線…シュリーフェン作戦（独）
西部戦線（独）…ベルギー侵犯　→　**マルヌの戦い**（1914．対仏戦）…膠着状態

東部戦線（独）…**タンネンベルクの戦い**（1914）
極東戦線
日本による独軍撃破（1914）…**膠州湾占領**・青島攻略・**南洋諸島占領**
・**二十一ヵ条の要求**（1915．対袁世凱）

戦争の特徴
総力戦
新兵器…**戦車・毒ガス・潜水艦・飛行機**など
塹壕戦
挙国一致体制
秘密外交（秘密条約）
・イタリア
・ロンドン秘密条約（1915）
・イギリス
・**フサイン・マクマホン協定**（1915．対アラブ）・**バルフォア宣言**（1917．対ユダヤ）
・**サイクス・ピコ協定**（1916．英仏露）　　　・**インド自治の約束**（1917）

大戦の転機・終結
独…**ヴェルダンの戦い**（1916）
ソンムの戦い（1916）
無制限潜水艦作戦（1917.2）　→　**アメリカの参戦**（1917.4）
露…**ロシア革命**（1917）　→　**ブレスト=リトフスク条約**…**単独講和**（1918）
同盟国の降伏（1918）…**ブルガリア**（９月）・**オスマン帝国**（10月）・**オーストリア**（11月）
ドイツ革命（1918.11）
・キール軍港の水兵反乱
・**レーテ**（労働者・兵士評議会）の組織　→　ヴィルヘルム２世の亡命
・臨時政府による降伏.

〔7〕ロシア革命前史
帝国主義政策
アレクサンドル３世（1881 ～ 94）・**ニコライ２世**（1894 ～ 1917）時代
独占資本の形成（**仏資本の導入**）…重工業化・**シベリア鉄道**（1891）
革命的諸政党の成立
ロシア社会民主労働党（1898．マルクス主義）　→　ロンドン大会で分裂（1903）
ボリシェヴィキ（多数派．**レーニン**指導）…社会主義革命を主張
メンシェヴィキ（少数派．**プレハーノフ**指導）…ブルジョワ革命を主張
エスエル（社会主義者革命家党．SR．1901）…**ナロードニキ**の流れをくむ社会主義政党
立憲民主党（カデット．1905）…ブルジョワ政党

第１次ロシア革命（1905）…**ニコライ２世**（日露戦争中）

冬宮（**ペテルブルク**）

血の日曜日事件（1905）

ソヴィエト（評議会）の結成

ウィッテ首相（1905 ～ 06）

十月宣言（1905．十月勅令）

ドゥーマ（議会）の開設・憲法の制定などを約す

ストルイピン首相（1906 ～ 11）…**反動政治**

農地改革で**ミール**（農村共同体）**の解体**

〔８〕ロシア革命（1917）

Ａ．**二月（三月）革命**

ペトログラード蜂起（労働者のストライキ）

ソヴィエト（評議会）結成

ニコライ２世の退位

二重権力構造

┌**臨時政府（立憲民主党中心）**

└**ソヴィエト（エスエル・メンシェヴィキ中心）**

Ｂ．**十月（十一月）革命**

レーニン帰国（1917.4/16）

『四月テーゼ』「全ての権力をソヴィエトへ」

ケレンスキー（エスエル右派）臨時政府…ボリシェヴィキ弾圧

ボリシェヴィキ武装蜂起（**レーニン**指導）．ケレンスキー臨時政府を打倒

全ロシア＝ソヴィエト会議（1917.11）

『土地に関する布告』…土地の私有権の廃止

『平和に関する布告』…**無併合・無償金・民族自決**の即時講和

ボリシェヴィキ（プロレタリア）独裁（1918.1）

憲法制定議会選挙（1917.11）…エスエルの勝利　→　議会の解散

共産党（1918.3）に改称

ブレスト＝リトフスク条約（1918.3．全権**トロツキー**）

コミンテルン（第３インターナショナル）結成（1919 ～ 43．モスクワ）

ソヴィエト社会主義共和国連邦（1922 ～ 91．首都：**モスクワ**）

４共和国（**ロシア・ウクライナ・ベラルーシ・ザカフカース**）で結成

ソヴィエト社会主義憲法制定（1924）

C．内戦

反革命軍…帝政派将校・地主・諸政党

対ソ干渉戦争…チェコ兵捕虜救出（**シベリア出兵**．1918 ～ 22）が口実

赤軍の組織（1918）

ソ連の承認

独（**ラパロ条約**．1922）

英仏伊（1924）・日本（1925）・米（1933）

D．経済政策

チェカ（全ロシア非常委員会．1917）

戦時共産主義（1918 ～ 21）

私企業禁止・中小工場国有化・農民へ穀物強制徴発

ネップ（**新経済政策・ＮＥＰ**．1921 ～ 28）

・小規模な私企業や私営商業可・小農の経営許可・穀物強制徴発の廃止

・クラーク（富農）・ネップマン（小ブルジョワ）

〔９〕スターリン体制（1920年代末～ 53）

・**世界革命論〈トロツキー〉**　⇔　**一国社会主義論〈スターリン〉**

・**トロツキー**‥党除名（1927）・国外追放（1929）・暗殺（1940．メキシコ）

・**粛清**（1934 ～ 38．大粛清：1936 ～ 37）

五ヵ年計画（1928 ～）

・第１次（1928 ～ 32）

・農業の集団化‥**ソフホーズ**（国営農場）・**コルホーズ**（集団農場）

・第２次（1933 ～ 37）

・第３次（1938 ～ 42）

国際連盟加入（1934）

スターリン憲法の制定（1936）

第24講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ブール人は，ケープ地域の①ドイツ人の子孫で，ケープ植民地がイギリス領になってから北進し，②トランスヴァール共和国とオレンジ自由国を建てた。両国でダイヤモンドと③金が発見されたため，④セシル＝ローズらに注目されるようになった。

2　フランスは，1881年に①チュニジアを保護国にし，さらにサハラ砂漠地域を抑え，アフリカを横断して②ジブチ・マダガスカルと連結しようとした。この計画はイギリスの縦断政策と衝突し，1898年に③ファショダ事件が起ったが，④イギリスが譲歩して解決した。

3　イタリアは，1880年代ソマリランド・①エリトリアを獲得し，さらに②エチオピアに侵入したが，96年アドワの戦いで敗れ，後退した。しかし，1911 ～ 12年，イタリア＝トルコ戦争を起こして，③エジプトから④リビア（トリポリ・キレナイカ）を奪った。

4　1890年にドイツがロシアとの①再保障条約の更新を見送り海外進出に乗り出すと，イギリス，②フランス，ロシアはドイツを警戒して③三国協商を成立させ，ドイツ，オーストリア，④スペインの三国同盟との対立が表面化した。

5　①サライェヴォ事件が発生してオーストリアが②ブルガリアに宣戦したことをきっかけに，第一次世界大戦が始まった。戦争は長期化し，総力戦となったが，1917年に③アメリカが参戦すると、④協商国側が優位に立った。

6　第一次世界大戦中，①イギリスは②フサイン・マクマホン協定でアラブ人の独立を約束した一方，③サイクス・ピコ協定でユダヤ人の④シオニズム運動を支援する姿勢を見せるなど，秘密外交で大きな矛盾を発生させた。

7　①1917年４月，②ボリシェヴィキの指導者③レーニンがスイスから帰国して革命をさらに進める方針（四月テーゼ）を示し，ソヴィエト内でボリシェヴィキの勢力拡大に努めて，新たに首相となった④トロツキーと対立した。

8　ソ連では，1920年代末ごろに実権を握った①スターリンが②戦時共産主義にかえた全面的な社会主義建設を目指し，1928年に③第１次五ヵ年計画を実施した。農業の集団化を進め，集団農場のコルホーズと国営農場の④ソフホーズに農民を強制的に編入した。

解答

1　①→オランダ人　　2　④→フランス　　3　③→オスマン帝国
4　④→イタリア　　5　②→セルビア　　6　③→バルフォア宣言
7　④→ケレンスキー　　8　②→ネップ（新経済政策・NEP）